２０２６年１１月１日 全聖徒主日・召天者合同記念礼拝説教

「天へと向かう心の備え」（マタイ５章１～１２節）

〇マタイ５章３節　＊マタイ５章３，８節は、イエス・キリストが語られた言葉

「心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。」

＊貧しい：(心のうちに) なにもない、(心が) 己の思いや欲に満たされていない

問：わたしたちの心には、どのようなものが溢れているか？

＊天の国：神の救いを受けた人々の〈いのち〉が、限りなく続いていくところ

※だれでもキリストに心を向けるなら、そこから天の国に至る道が開かれる。

「＊心の清い人々は、幸いである、その人たちは神を見る。」（８節）

＊この世の穢れや欲から離れて、心が清められたいと願う人たち

☞世に染まるうちに、心の清さや生きる望みを失いがちではないか。

※まったき清さをもつキリストの言葉に聞く者は、必ず神の救いを見る。

＊聖書翻訳本文は日本聖書協会『聖書 新共同訳』からの引用です。